



ベンチャー事業者と県内企業がビジネスの可能性を探ったフェスタ
＝静岡市葵区御幸町の市産学交流センター

マッチング成功例紹介

静岡でインキュベーションフェスタ 40社、展示や交流

ベンチャー事業者や起業家と県内企業のマッチング創造の場を目指す「インキュベーションフェスタ2008」が十一日、静岡市葵区御幸町の市産学交流センターで開かれた。約五百人が来場し、ビジネスの可能性を探った。静岡市内の「SOHOしずおか」「市清水産業・情報プラザ」市

クリエイター支援センター」の三施設に入所する四十社が事業内容をパネル展示して交流を図ったほか、県内企業とSOHO事業者のマッチング成功例を紹介するセミナーなどを行った。

業務用アルコール測定機の開発で業績を上げている東海電子(富士市)の杉本一成代表と、同社

の経営計画作成をサポートするベンチャー企業チエンジマスタース(静岡市)の法貴礼子代表が対談するセミナーでは、両者の出会いやビジネスの内容を紹介。杉本代表は「自社に欠如している部分をベンチャー企業の活用で補えた。気軽に相談できる点がベンチャーの活用の強み」と強調した。